

2 平成28年度庁外施設定期監査意見・要望事項の措置状況

教育委員会事務局

意見・要望事項	措置状況
<p>(1) 共通事項</p> <p>イ 危機管理について</p> <p>各施設では、危機管理マニュアル等を整備し、それらに基づき災害時や非常時の体制整備、各種訓練の実施等に取り組み、地震・水害・火災対策や防犯・不審者対策など危機管理に努めていることがうかがえた。</p> <p>各施設においては、マニュアルの充実や訓練の実施、施設の災害時等の体制及び取組等の利用者への周知を図り、職員や利用者が、実際の災害時等に混乱なく行動できるよう、各施設と所管課及び関係部局・機関等とで連携を図りながら、危機管理に一層努められたい。</p> <p>(生涯学習課：各施設)</p>	<p>各社会教育館等において、危機管理マニュアルを整備し、非常時における危機管理に努めている。これまでも複合施設として施設全体の体制を整備し、利用者へ取組等の周知を図り、各施設と関係部局・機関等で連携を図ってきたが、今後一層危機管理体制の強化に努めていく。</p> <p>(生涯学習課：各施設)</p>

意見・要望事項	措置状況
<p>(1) 共通事項</p> <p>ウ 施設の点検等による適切な管理について</p> <p>施設（建物・工作物、付属設備・器具）の管理については、その状況を点検し、安全に事業が行えるよう適切に管理することとされているところである。しかしながら、今回の監査対象施設では、戸棚の扉へのストッパーの設置やキャビネット等の転倒防止が十分されていない施設、天井吊り下げ扇風機を使用している施設等が見受けられた。</p> <p>施設管理者及び各施設においては、戸棚の扉へのストッパーの設置、キャビネット等の転倒防止、窓ガラス等の飛散防止など、施設の安全点検・管理を徹底し、事故防止に取り組まれたい。また、過去に壁掛け扇風機の落下事故が発生した施設の例もあることから、施設管理者及び各施設においては、天井吊り下げ扇風機等については、施設課とも連携を図りながら、目視のみではなく、触手や作動等により異常の有無を確認することや継続的にメンテナンスを行うなど、落下防止に取り組まれたい。</p> <p>(生涯学習課：各施設)</p>	<p>各社会教育館等において、施設に設置している戸棚やキャビネットなどの地震対策として、転倒防止器具の設置やガラス飛散防止シートの貼付などにより安全管理に取り組んでいる。天井吊り下げ又は壁面上部設置の機器についても、触診や動作確認により継続的にメンテナンスを行っている。</p> <p>今後も施設の安全点検・管理について徹底し、より一層事故防止に努めていく。</p> <p>(生涯学習課：各施設)</p>

意見・要望事項	措置状況
<p>(2) 個別事項</p> <p>ICカードの適切な管理について</p> <p>所管課長においては、ICカードの適切な管理など情報セキュリティの確保について、改めて所属職員へ周知徹底するとともに、指導、研修の実施、情報課への研修の実施報告及び速やかな事故報告の遵守など、徹底を図りたい。また、各施設の非常勤職員等に対するICカードの管理状況について再点検を実施するとともに、帰宅時等の返却・保管等、施設管理者によるICカードの保管・管理方法の統一化を図るなど、適切に管理されたい。</p> <p>(生涯学習課：各施設)</p>	<p>ICカードの適切な管理について、課内の非常勤職員に対するICカードの管理状態を再確認し、施錠できるキャビネット等で保管・管理する方法に統一した。</p> <p>今後はICカードの適切な管理など情報セキュリティの確保について、改めて所属職員へ周知徹底する。</p> <p>(生涯学習課：各施設)</p>